

## 平成18年9月分および平成18年度上期 徳島県の販売電力量について

### 需要の概要

#### 【9月分】

平成18年9月の販売電力量は、5億4千7百万ワット時、前年比102.1%となった。

#### 【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、8月の気温が前年に比べ高めに推移したことによる冷房需要の増加などから、前年比105.5%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は9月の気温が前年に比べ低めに推移したことによる冷房需要の減少などから、前年比97.5%となった。

産業用の「大口電力」は、紙・パルプ、鉄鋼、機械などが前年を上回ったことなどから、前年比102.9%となった。

電灯等の低圧需要の検針期間は、前月(8月)の検針日～当月(9月)の検針日の前日までの1ヵ月間である。  
業務用・大口等の高圧・特高需要の検針期間は、当月(9月)の1日～月末までの1ヵ月間である。

#### 【平成18年度上期】

平成18年度上期の販売電力量は、32億2千7百万ワット時、前年比100.7%となった。

#### 【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、8月の気温が前年に比べ高めに推移したことによる冷房需要の増加などから、前年比102.1%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、「電灯」と同様の気温要因などから、前年比104.1%となった。

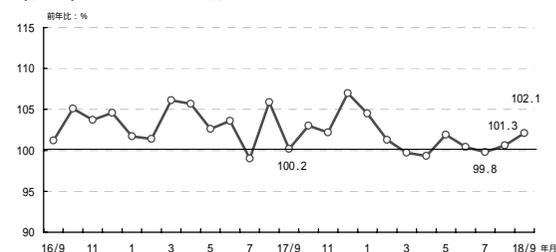
産業用の「大口電力」は、紙・パルプ、機械、化学の増があったものの、鉄鋼の減などの影響から、前年比98.9%となった。

### 需要実績

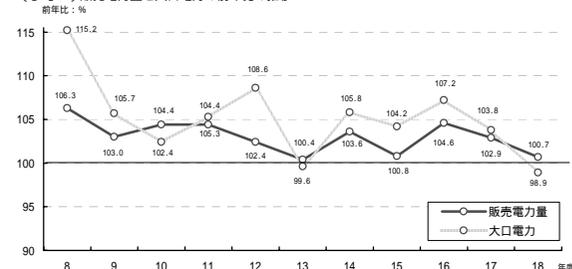
		当月分		上期	
		電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電灯	175	105.5	944	102.1
	電力	48	100.9	243	95.0
	計	223	104.5	1,187	100.6
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	108	97.5	654	104.1
	産業用電力	216	102.2	1,386	99.2
	うち大口電力	(174)	(102.9)	(1,128)	(98.9)
	計	324	100.6	2,040	100.7
販売電力量計		547	102.1	3,227	100.7

注・特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 販売電力量と大口電力の前年比の推移



(参考3) 徳島市平均気温

	18/8月				18/9月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実績	29.1	29.4	28.2	28.9	25.6	24.0	22.7	24.1
平年差	1.4	1.9	1.1	1.5	0.1	0.0	0.7	0.2
前年差	0.4	0.5	1.9	1.0	1.4	2.1	1.1	1.5

(参考4) 17年度夏季の徳島市平均気温

	7月	8月	9月	7～9月累計
	実績	26.4	28.9	24.1
平年差	0.1	1.5	0.2	0.6
前年差	0.3	1.0	1.5	0.8

### 大口電力の主な産業別内訳

	当月分				上期			
	電力量	前年比			電力量	前年比		
		18/9月	18/8月	18/7月		18/上期	17/上期	16/上期
紙・パルプ	22	121.5	110.4	116.5	139	114.6	113.6	98.7
化学	49	96.6	106.0	106.7	321	101.2	100.1	104.3
鉄鋼	20	115.5	56.4	81.7	188	77.9	125.7	111.0
機械	47	102.2	109.0	104.3	271	106.4	108.7	115.4
その他	36	100.8	101.4	103.9	209	101.7	91.4	99.0
合計	174	102.9	95.7	102.2	1,128	98.9	108.1	108.0